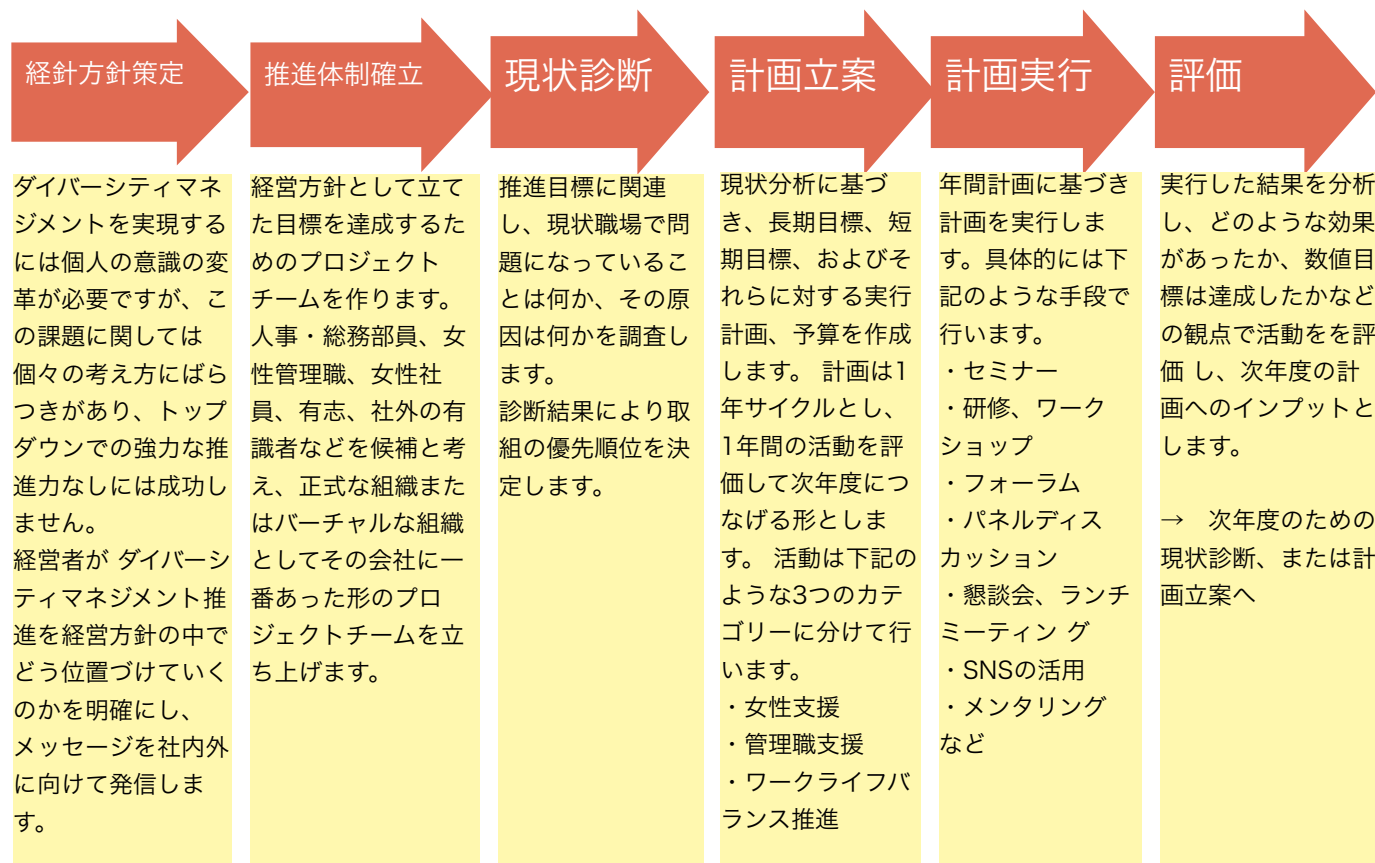


ダイバーシティ・マネジメント実践プログラム

どのような経営環境においても生き残る組織は多様な人材がそれぞれの能力を最大限に生かし、生き生きと働いている組織です。ダイバーシティ・マネジメントは、すべての従業員が戦力となる組織作りを実現する経営戦略なのです。具体的には、次のようなステップで組織全体への浸透を図るやりかたが一般的です。



こんな場面でご活用ください

ダイバーシティ・マネジメントの推進は、専任の組織で取り組むことができれば理想ですが、実際には企画、労務、人事との兼任や、設計／製造部門、管理部門などと兼任することが多いのが実状です。その場合、一人一人の考え方の違いから方針が決まらなかったり、業務が多忙になると推進活動が停滞してしまうといった問題があります。そういったリスクを補うため、女性活躍推進プロジェクトリーダーを2年間経験した**育休後コンサルタント**をうまくご活用ください。下記はご支援内容の一例です。

診断・調査	お客様の組織の状態をアンケートやインタビューから診断いたします。また、同業他社や先進的な取組をしている組織の事例を調査いたします。
方針・計画策定支援	組織の抱える問題点を方針や実際の推進計画にどのように落とし込めばよいのか、といったご相談に応じます。
計画実行支援	計画が予定通り実行されているかのフォローアップや、何か問題にぶつかったときの対処方法についてご相談に応じます。
教育・研修	経営者、管理職、女性社員（各職種毎）、育休希望（男性含めた）社員、育休中社員、ダイバーシティ推進担当者など、対象者と目的に応じた講義をいたします。
社内広報支援	社内の制度やダイバーシティ・マネジメント推進への取組について社員に周知させるためのしかけ企画について支援します。
ファシリテーション	社員へのインタビューの代行や、社内のロールモデルを招いたワークショップ、パネルディスカッション、ランチミーティングなどのファシリテーションを行います。

詳細は info@1995consultant.com または 090-4005-9878 （担当：山口）までお問合せください